

台東区立忍岡中学校における学校のきまりの基本的な考え方

台東区立忍岡中学校

校長 金栄 晃弘

台東区立学校では、令和３年４月より、学校のきまりについて以下の点に留意し、必要に応じて見直しと点検を図っております。

学校のきまりは生徒が遵守すべき学習上、生活上の規律として定められ、生徒が健全な学校生活を送り、よりよく成長・発達していくために設けられるものです。学校教育において社会規範の遵守について適切な指導を行うことは重要であり、学校の教育目標に照らして定められる学校のきまりは、教育的意義を有するものです。

よって、学校のきまりは、教育目標を実現していく過程において、生徒の発達段階や学校、地域の状況、時代の変化等を踏まえて、最終的には校長により制定されるものです。

忍岡中学校では、生徒会組織である中央委員会において髪型や運動靴などのきまりについての検討を行い、生徒会本部役員や中央委員会委員の「学校は学習活動を行う場所である。」「卒業後の進路決定をする際に相応しい姿であるかどうかが基準である。」等の意見を踏まえた見直しを令和２年度の時点で行っていますが、今後も「学校のきまりの基本的な考え方」を基に必要なに応じて見直しを図っていきます。

【本校の教育目標】

「明るく楽しい学校」「安全で規律ある学校」「保護者・地域から信頼される学校」を実現し、本校の伝統の教育理念である清純・忍耐・進取を内容とする「白梅精神」の高揚を目指して、次の目標を定める。

○根気よく心身を鍛える ○深く考えくふうする ○思いやりの心をもつ

本校の教育目標の実現のため、きまりの見直しに当たっては、次の点に留意していきます。

- ・生徒の実情に合っていること。
- ・生徒や地域・保護者の意見を十分に考慮すること。
- ・地域や学校の実態に応じていること。
- ・社会の常識や時代の変化などを踏まえていること。 など

本校の学校のきまり等に関しては、学校説明会や新１年生保護者会、新年度保護者会等でお伝えしております。詳しくは本校に直接お問い合わせください。

【問合せ】

台東区立忍岡中学校

副校長 野中 由香

電 話 ３８２８－７２４１